

みずほCustomer Desk Report 2017/10/24号(As of 2017/10/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	113.88
TKY 9:00AM	114.05	1.1755	134.07	0.9860	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	114.10	1.1777	134.11	0.9881	1.3192	0.7806
SYD-NY Low	113.25	1.1725	133.11	0.9833	1.3227	0.7835
NY 5:00 PM	113.43	1.1750	133.27	0.9849	1.3158	0.7797
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.11/8.46		Δ 25RR	0.638	Yen Call Over	
NY DOW	23,273.96	▲ 54.67	債券市場	日本2年債	-0.1340	▲ 0.4bp
NASDAQ	6,586.83	▲ 42.23		日本10年債	0.0690	▲ 0.6bp
S&P	2,564.98	▲ 10.23		米国2年債	1.5642	▲ 1.2bp
日経平均	21,696.65	239.01		米国5年債	1.9985	▲ 2.2bp
TOPIX	1,745.25	14.61		米国10年債	2.3664	▲ 1.8bp
シカゴ日経先物	21,675.00	95.00		独10年債	0.4320	▲ 2.0bp
ロンドンFT	7,524.45	1.22		英10年債	1.3120	▲ 1.9bp
DAX	13,003.14	11.86		豪10年債	2.7970	1.8bp
ハンセン指数	28,305.88	▲ 181.36	為替市況	USD/CNH	6.6369	0.0139
上海総合	3,380.70	2.05		ドルインデックス	93.94	0.24
USDJPY 3M Vol	8.58	▲ 0.07%	商品市況	CRB指数	184.711	0.59
USDJPY 6M Vol	9.19	▲ 0.07%		NY金	1,280.90	0.40
EURJPY 3M Vol	8.04	▲ 0.04%		WTI	51.90	0.06
EURJPY 6M Vol	9.40	0.04%		Dubai Spot	55.54	0.81

東京	週末の本邦衆議院選挙が大勝と報じられる中、ドル円はオセアニア時間に113.70付近で取引を開始。安倍政権による経済政策と日銀による金融緩和が継続するとの思惑が広がる中、じりじりと値を上げ、株式市場が寄り付く直前に高値114.10を付けた。かかる中、東京時間のドル円は114.05レベルでオープン。公示仲値の発表時間にかけて114円丁度付近でもみあったものの、約3ヶ月半ぶりの高水準であることから本邦輸出企業等によるドル売り円買いが意識され、113.83まで下落。その後はやや値を戻す場面も見られたものの、114円台を回復するには至らず、113.70台を中心とした上値の重い展開。引けにかけては東京時間安値113.62まで下落し、113.73レベルで海外に渡った。なお、日経平均株価は衆議院選挙で与党大勝の結果が好感され、15営業日連続の上昇となり、過去最長を更新した。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113円台後半でもみ合い、ドル円は113.73レベルでオープン。東京時間に下落したドル円への押し目買いや、米金利上昇によるドル買いによって底堅く推移し、ロンドン時間高値113.97まで上昇。しかし114円台を回復することはなく113.83レベルでNYへ渡った。ポンドドルはドル買いに押され1.32丁度付近から1.31台半ばまで下落。朝方は1.3206レベルでオープン。目立った経済指標やニュースもない中で全般的なドル買いを受けロンドン時間安値1.3158まで下落し、1.3163レベルでNYへ渡った。(ロンドン-ルフト 00531 444 179 日比野)
ニューヨーク	週末の衆議院選挙での与党圧勝を受け、日銀金融緩和継続への思惑から海外時間に114.10まで上昇したドル円は、その後緩やかに失速し113.83レベルでオープン。米長期金利が節目となる2.40%を突破できなかったことや、週末にFRB議長人事や税制改革に関する目新しい発表も特段みられなかったことから、米債はアンワインド主導の動きとなり、米金利は緩やかに低下。高寄りした米株も利益確定の売りが意識される中、徐々に上げ幅を縮小しマイナス圏に下落。ドル円はオセアニア時間にギャップオープンした窓を埋めに行く展開となり、先週金曜のNY終値113.52を下抜けると、ストップを巻き込みながら安値113.25まで続落し、113.43レベルで海外に渡った。尚、トランプ米大統領が記者団に対し、「FRB議長人事発表は極めて近い(‘Very, Very Close’)」とコメントしたことや米下院指導部側近の情報として「米下院は、先週金曜に上院が可決した予算決議案の採決を今週26日に計画している」との報道が流れたものの、相場への影響は限定的となった。また、一方、ユーロドルは1.1739でNYオープン後、米金利低下を横目にNY時間高値1.1763まで上昇したものの、今週26日にECB理事会を控えていることから様子見ムードの中、上値を追う展開とはならず反落。その後、ストップを巻き込みながら安値1.1725を付け、1.1750レベルで海外に渡った。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 森谷・坂本

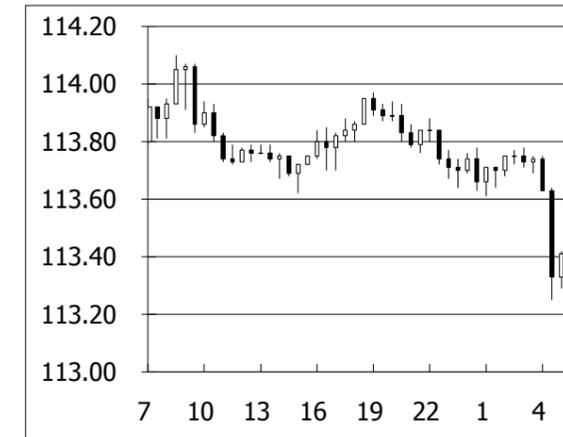
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月23日	19:00	英 CBI楽観指数	10月 -11.0	-
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	9月 0.17	-0.13
	23:00	欧 ユーロ圏消費者信頼感	10月 -1.0	-1.1

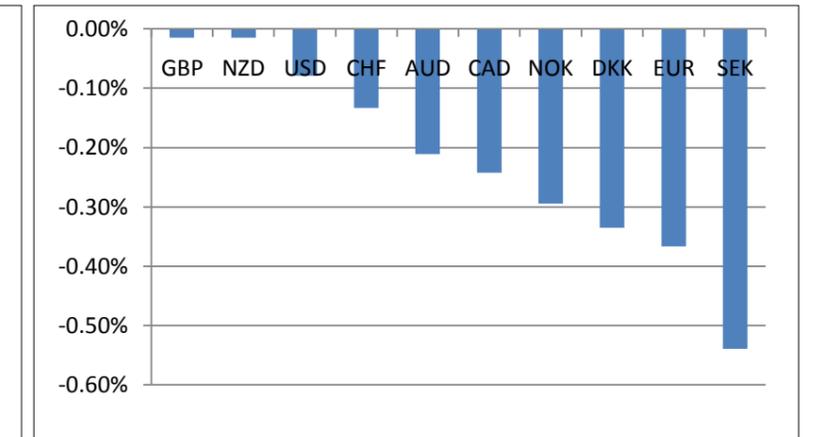
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月24日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 60.0/55.5/57.5	60.6/55.6/57.7
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 57.8/55.6/56.5	58.1/55.8/56.7
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業)速報	10月 53.5/55.2	53.1/55.3

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.70-113.70	1.1700-1.1825	132.50-133.80

【マーケットインプレッション】

海外時間のドル/円相場は下落する展開。東京時間において114円台での滞空時間が短かったことでポジション調整の動きが強まったこと、更には米金利が低下基調で推移したことを受けてドル/円は軟調推移。NY時間終盤にはストップを巻き込んで113円台前半まで下落する展開となった。本日のドル/円相場は上値の重い推移を予想。昨日は衆議院選挙の結果を受けて円安が進む局面が見られたものの、114円台定着には失敗。昨日の流れを受けて15連騰を続けている日経平均株価が調整を強めることが想定され、ドル/円の上値を押さえる要因となりそうだ。